

<p>1 学校教育目標</p> <p>自由と平和を尊び創造的で自主精神に充ち、心身とも健康な自己教育力の高い国際社会人を育成する。</p> <p>①豊かな情操と人間尊重の態度の育成 ②基礎学力の充実と創造的思考力の育成 ③個性・能力の伸長と進路選択能力の育成</p> <p>④自由と責任を重んじる民主的態度の育成 ⑤公正な判断力と社会適応能力の育成 ⑥健康な心身の育成</p> <p>中・長期目標 …… 建学の精神を踏まえ、すべての生徒がその個性・能力を最大限に伸ばすことを願い、人格形成のために必要な基礎基本を重視し、ゆとりある、しかも、充実した学校生活を送らせ、教養と専門技術に習熟し、社会の急激な変化に対応できる創造性と思考力に富み、国際的で個性豊かな心身ともに健全な生徒を育成する。</p>

<p>2 現状分析(前年度の評価と課題を踏まえて)</p> <p>①登校状況の改善と中途退学防止：欠席日数の抑制や転退学防止の目標が十分に達成されなかった。精神的な理由による別室登校や、怠惰・体調不良への対応として、教育相談体制の拡充と家庭連携の強化が急務である。</p> <p>②進路実現に向けた指導と学力向上：進路目標達成度が不十分であった。特進・進学コースでのICT活用等の成果を全学年に広げ、基礎学力の定着や小論文・面接対策など、早期からの組織的な指導が課題である。</p> <p>③基本的な生活習慣と規範意識の徹底：服装・頭髪指導や挨拶の励行が徹底しきれなかった。校則遵守の意義を浸透させ、学年と生徒部、家庭が一体となって社会適応能力を育む指導を継続する必要がある。</p> <p>④ICT環境の整備と管理体制の構築：連絡ツールの活用は進んだが、Wi-Fi環境や端末・アカウント管理などのインフラ整備に課題が残った。校務効率化のためにも、ICT教育推進室を中心とした全校的な管理体制の統一が求められる。</p> <p>⑤特別活動と国際交流の活性化：国際交流活動は概ね達成されたが、生徒会・部活動・ボランティア等の特別活動全般では主体的な取り組みが不足した。生徒の意欲を引き出し、学校生活を活性化させるための環境整備が必要である。</p> <p>⑥生徒募集活動の強化と事務処理の適正化：生徒募集では志願者・入学者目標に届かず、SNS等の有効活用が今後の課題である。また、就学支援金等の事務手続きの遅延は極めて深刻であり、制度の熟知と迅速な処理体制の再構築が最優先事項である。</p>

<p>3 本年度重点目標を置いて目指す成果・特色、取り組むべき課題</p> <p>①不登校・中途退学の未然防止と登校支援の充実：家庭との密な連携およびスクールカウンセラーを活用した教育相談体制を強化し、別室登校生徒への柔軟な対応と中途退学者の抑制を最優先課題として取り組む。</p> <p>②確かな学力の定着と主体的な進路実現の支援：ICT教材の活用による基礎学力の向上を図るとともに、早期からの進路ガイダンスや小論文・面接指導を組織的にこに行い、全コースにおいて生徒の志望進路の達成を目指す。</p> <p>③豊かな人間性と社会適応能力を育む生活指導：挨拶の励行や身だしなみの徹底といった基本的な生活習慣を確立させ、校則遵守の意味を正しく理解させることで、自律的な態度と規範意識を備えた生徒を育成する。</p> <p>④教育・校務を支えるICT環境の整備と管理の統一：Wi-Fi環境の最適化や端末・アカウント管理の統一を迅速に進め、教育活動の質の向上と、教職員の校務負担軽減・合理化を同時に実現するインフラを構築する。</p> <p>⑤特別活動の活性化と国際感覚の育成：生徒会や部活動、ボランティア活動への主体的な参画を促し、学校生活の充実を図るとともに、姉妹校との交流を通じた国際理解教育をさらに推進する。</p> <p>⑥生徒募集活動の戦略的展開と事務処理の適正化：SNSの活用や在校生の協力を得た魅力ある広報活動を展開し、募集目標の達成を図る。また、就学支援金等の公的制度の適正かつ迅速な事務処理体制を再構築する。</p>

4 自己評価					
評価領域	重点目標	具体的方策	評価基準	達成度	学校評価委員会評価(平均)
1 学年	①欠席日数を減らし転退学者を9名以下に抑える ②ルールとモラルの意識づけ ③進路実現に向けた指導	・進路に関する欠席日数の規定を保護者にも明確にする ・家庭と綿密な連絡を取る ・担任が生徒と関わる時間を増やす ・精神的な理由の別室登校を極力減らす ・服装や頭髪に関する校則とその理由まで周知させる ・HRを通じて繰り返し目標を伝える ・部活動や課外活動に注力させる	4:十分に達成できた。 3:おおむね達成できた。 2:取り組んだが十分に達成できなかった。 1:計画のみに終わった。	2	3
2 学年	①基本的な生活習慣の確立 ②学習に臨む態度の育成 ③第2学年としての自覚	・家庭への連絡の徹底 ・空き時間を利用しての校内巡視、美化の徹底 ・常に正しい服装・頭髪を呼びかける ・オープキャンパス等への参加の呼びかけ ・ボランティア活動等への参加の呼びかけ ・進路に関する具体的な指導	4:十分に達成できた。 3:おおむね達成できた。 2:取り組んだが十分に達成できなかった。 1:計画のみに終わった。	3	3

3 学 年	志望する学校・企業への合格・ 内定 最高学年として取り組む心構えと 態度・行動	・家庭との連絡を密に ・教員間での情報の共有 ・挨拶の励行、正しい言葉遣い ・日頃からの身だしなみのチェック ・身の回りの整理整頓 ・基礎学力の向上	4:十分に達成できた。 3:おおむね達成できた。 2:取り組んだが十分に達 成できなかった。 1:計画のみに終わった。	2	3
特 進	国公立大学・難関私立大学への 受験者・合格者の増加を目指す	① 模試データを活用した、適切な指導 ② 入試情報を収集・生徒への提示	4:十分に達成できた。 3:おおむね達成できた。 2:取り組んだが十分に達 成できなかった。 1:計画のみに終わった。	3	3
進 学	基礎学力の定着を図り、 自主的に勉学に励み、 主体的な進路実現を目指す。	・課外・勉強会への参加 ・オープンキャンパスへの参加 ・早期の進路指導 (志望理由書・小論文・面接対策)	4:十分に達成できた。 3:おおむね達成できた。 2:取り組んだが十分に達 成できなかった。 1:計画のみに終わった。	3	3
キ ャ リ ア	正しい生活態度、知識を定着さ せ、幅広い進路を実現する。	1年 正しい生活態度を身に着けさせる 怠惰や体調不良による欠席を減らす 学習や生活に対する意識の向上 2年 秩序が保たれたクラスにする 進路実現に向けた具体的な取り組み 3年 コースの特性に縛られない進路実現 進学先、入試方法を精査 適性のある就職先を模索	4:十分に達成できた。 3:おおむね達成できた。 2:取り組んだが十分に達 成できなかった。 1:計画のみに終わった。	2	3
ア ー テ ィ ス ト	①進路実現にむけて、自己表現 力の育成 ②大学進学率を上げる	①美術専攻者への取り組み ・美術表現の基礎及び個別課題の授業展 開 芸能専攻者への取り組み ・音楽、ダンスなどの基礎及び個別課題の 授業展開 ②四年制大学に興味を持たせる	4:十分に達成できた。 3:おおむね達成できた。 2:取り組んだが十分に達 成できなかった。 1:計画のみに終わった。	3	4
商 業	基礎学力の定着 身だしなみの徹底	①検定受験の奨励 ②CBT 検定への対応・指導 ③授業の開始前に服装を正させる	4:十分に達成できた。 3:おおむね達成できた。 2:取り組んだが十分に達 成できなかった。 1:計画のみに終わった。	3	3
電 気	①第2種電気工事士15名合格 ②安全意識の向上	①放課後補講や朝学、週末課題や動画講義な どを充実させる。 ②毎月 KYT 活動を行う。 実習前に服装や頭髪の点検を行う。	4:十分に達成できた。 3:おおむね達成できた。 2:取り組んだが十分に達 成できなかった。 1:計画のみに終わった。	3	3
総 務 部	業務の合理化の推進	①業務内容の見直し・改善を図る ②BLEND・Teamsを使った連絡ツールの活用	4:十分に達成できた。 3:おおむね達成できた。 2:取り組んだが十分に達 成できなかった。 1:計画のみに終わった。	4	4
	①円滑な学習活動のための環 境整備 ②教員研修の案内と実施 ③BLENDの円滑な運用および情 報管理の徹底 ④道徳教育 ⑤観点別評価	①授業時間割変更の伝達と徹底、教具等の整 備 ②校内外の研修会の案内、研究授業の実施 ③BLENDを用いた生徒情報の管理と正確な成 績処理 ④道徳教育の計画と実施 ⑤観点別評価の円滑な実施と授業改善	4:十分に達成できた。 3:おおむね達成できた。 2:取り組んだが十分に達 成できなかった。 1:計画のみに終わった。	4	4

教務部	[情報処理・視聴覚室] (情報処理室) ①施設・設備の点検・管理 (視聴覚室) ②放送関連業務の円滑な運営	(情報処理室) ・機器の点検を定期的実施する ・機器等の故意による破損や汚損を防ぐため、啓もう活動を行う ・必要に応じてIT統括班や事務室に機器の発注や修繕等を依頼する (視聴覚室) ・事前準備の徹底 ・業務関係者との連携 ・機材機器の管理運営	4:十分に達成できた。 3:おおむね達成できた。 2:取り組んだが十分に達成できなかった。 1:計画のみに終わった。	4	4
	[図書室] ①図書室利用者・貸出冊数の増加 ②図書部との連携強化	①・図書だよりの作成・配信 ・図書室の開館 ②図書室の利用推進	4:十分に達成できた。 3:おおむね達成できた。 2:取り組んだが十分に達成できなかった。 1:計画のみに終わった。	3	3
	[教育相談室] 中途退学者の減少	・出席状況の把握 ・不登校および悩みを持つ生徒への対応 ・別室登校生徒への対応 ・スクールカウンセラー(SC)による毎月2回の対応。生徒本人や保護者との面談。	4:十分に達成できた。 3:おおむね達成できた。 2:取り組んだが十分に達成できなかった。 1:計画のみに終わった。	3	3
	[ICT教育推進室] ①インターネット環境整備 ②ハードウェア整備 ③ソフトウェア整備 ④管理の統一化 ⑤校務, 教育のICT化	①インターネットに関する契約, Wi-Fi 環境, アカウント管理などインフラを整える ②教職員に支給している iPad の設定 職員室 PC の HDD 交換 各分掌に不備がないように機器を分配 ③AzureAD, Apple, BLEND 等アカウントを用意, 管理する 各分掌で必要なソフトウェアを同時管理 ④ICTに関するすべての契約や管理をまとめ, 担当者を明確にする ⑤上記の整備された環境において, 校務をより簡略化する	4:十分に達成できた。 3:おおむね達成できた。 2:取り組んだが十分に達成できなかった。 1:計画のみに終わった。	2	3
生徒部	①問題行動発生防止 ②服装・頭髪指導の徹底 ③各種安全・防止教室の実施	①クラス・学年主任・生徒部の連携 報告・連絡・相談、情報共有 挨拶指導、巡視 ②検査および日常の指導 ③安全・防止教室やセミナーの実施	4:十分に達成できた。 3:おおむね達成できた。 2:取り組んだが十分に達成できなかった。 1:計画のみに終わった。	3	3
	[人権教育] ①学校生活アンケートの実施 ②人権教育資料の配信	①学校生活アンケートを各学期に実施 ②研修等の資料と得られた知見の配信	4:十分に達成できた。 3:おおむね達成できた。 2:取り組んだが十分に達成できなかった。 1:計画のみに終わった。	3	3
特別活動部	環境の整備	・生徒会執行部の積極的な活動 ・生徒会各委員会の活発な取り組み ・学校行事へ計画的な取り組み ・体育部の活性化 ・文化部の活性化 ・ボランティア活動の推進	4:十分に達成できた。 3:おおむね達成できた。 2:取り組んだが十分に達成できなかった。 1:計画のみに終わった。	2	3
	国際交流 ◎姉妹校との国際交流の活性化	①キャセドラル学園との国際交流活動 ②オープンスクールでの告知	4:十分に達成できた。 3:おおむね達成できた。 2:取り組んだが十分に達成できなかった。 1:計画のみに終わった。	3	3
進路部	[進学係] 基礎学力の定着を図り、自主的に勉学に励み、主体的な進路実現を目指す。	・進路ガイダンスなどの行事を実施し、キャリア教育を充実させる。 ・上級学校との連携を行い、オープンキャンパスへの参加などにより、進路のミスマッチを防ぐ。 ・早期の進路指導	4:十分に達成できた。 3:おおむね達成できた。 2:取り組んだが十分に達成できなかった。 1:計画のみに終わった。	3	4

		(志望理由書・小論文・面接対策) ・ICT教材を活用して、効率的な課外授業の実施。			
	[就職系] ・景気の動向を見据えた企業との連携強化 ・就職試験対策の強化およびミスマッチの防止	・求人確保のための企業との情報共有と早期企業訪問の実施 ・ハローワーク徳山との連携 ・各学年について、早期の面談指導 ・就職課外の早期実施 面接、作文、一般常識対策など ・職業レディネステストなど、各種適性検査の実施 ・3学年担任を含め、企業情報の提供	4:十分に達成できた。 3:おおむね達成できた。 2:取り組んだが十分に達成できなかった。 1:計画のみに終わった。	3	3
保健環境部	①校内美化の徹底	・掃除の徹底 ・生徒会(美化委員会)と連携した清掃指導	4:十分に達成できた。 3:おおむね達成できた。 2:取り組んだが十分に達成できなかった。 1:計画のみに終わった。	3	3
	②教職員・生徒の体調管理	・生徒欠席理由の提出 ・感染症の予防に向けた呼びかけの徹底			
	③校内緑化の推進	・生徒会(緑化委員会)と連携した花壇整備			
	[保健室] 健康教育の徹底	・保健に関する情報の発信 ・要管理生徒の状態を的確に把握する ・健康診断で発見された疾病異常の早期受診指示及び継続管理の徹底を図る	4:十分に達成できた。 3:おおむね達成できた。 2:取り組んだが十分に達成できなかった。 1:計画のみに終わった。	2	2
生徒募集部	総受験者数 1,400 名以上、入学手続者数 300 名以上 ※推薦(自己推薦含む)・特別入試での手続者数 170 名	・オープンスクール、中学校・塾訪問、入試相談会、その他イベントの企画・運営 ・本校生徒の積極的活用、ホームページ・SNSの有効活用	4:十分に達成できた。 3:おおむね達成できた。 2:取り組んだが十分に達成できなかった。 1:計画のみに終わった。	2	3
事務室	校納金のサポート制度の適切な運営を行う。	国の就学支援金制度改正に伴い、事務室も制度改正内容を熟知するよう努め、生徒・保護者が不利益を被らないよう遺漏なく適切に処理していく。	4:十分に達成できた。 3:おおむね達成できた。 2:取り組んだが十分に達成できなかった。 1:計画のみに終わった。	1	2

5 学校関係者評価					
学校評価委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒会活動や部活動をさらに充実させ、学校全体の活性化を図ることを期待したい。 ・一部で見られるタブレットの効果的な活用を、全教科において実施し、教育効果を高める必要がある。 ・頭髪・服装の乱れや、登下校のマナー指導を徹底し、社会人としての規範意識を育てることが求められている。 ・生徒一人ひとりの希望に応じたきめ細かな指導と、指定校や推薦に関する早期の情報提供が望まれている。 ・アプリを活用した保護者への連絡は高く評価されており、引き続き正確で迅速な情報周知が求められている。 ・安全で快適な学習環境を維持するため、一部で見られる施設の老朽化に対する適切な整備が必要である。 ・オープンスクールやイベントの工夫を凝らし、中学生に本校を選択してもらえるような情報提供が期待されている。 				
保護者	<ul style="list-style-type: none"> ・校務支援アプリの活用について学校からの連絡がスムーズになり、便利で効率的であると高評価。 ・部活動では多くの部活動における活躍がみられ、大変評価できる。 ・学校行事については今後も積極的な行事の活性化を期待する。 ・進路情報の提供等、指定校推薦などの状況について、早期の情報提供を希望。 ・保護者への情報共有として定期試験日程の通知や、日常の学校の様子を発信してほしい。 ・施設・設備の要望として、教室内の個人用ロッカーや、体育館等への冷水機の設置希望。 ・登下校のマナー指導等を通じ、生徒の規範意識の醸成を図ってほしい。 				